

令和7年9月八戸市議会定例会一般質問(教育委員会事務局分)

(9月8日、9日、10日 3日間)

○9月8日(月)

会派・議員名	発言事項	発言の要旨	担当課	頁
公明党 中村 益則	1 八戸三社大祭について	(1) 山車組への支援について		
		ア 山車組アンケート調査について		
		イ 山車小屋の確保について		
		(2) ふるさと納税を活用した支援について		
		(3) 柏崎山車制作展示施設について		
		ア 今年度の制作や運行の状況について		
		イ お盆期間の展示と今後の展開について		
		(4) 学校の協力体制について		

○9月9日(火)

会派・議員名	発言事項	発言の要旨	担当課	頁				
自民クラブ 岡田 英	3 市内小中学校における 防災について	(1) 当市の防災教育について	教育指導課	2				
		(2) 津波浸水想定区域内の学校の取組について	教育指導課	3				
公明党 土嶺 直樹	2 学校施設の設備につい て	(1) 小中学校の照明のLED化について						
		ア LED化計画について			教育総務課 再:社会教育課	4		
		イ 進捗状況について			教育総務課	5		
		ウ 廃校施設の照明のLED化について			教育総務課	6		
		(2) 防火シャッターの安全確保について						
		ア 小中学校の防火シャッターの設置数について					教育総務課	7
		イ 点検方法について					教育総務課	8
		ウ 安全装置の設置状況について					教育総務課	9
エ 危害防止装置の設置について	教育総務課	10						

令和7年9月八戸市議会定例会一般質問(教育委員会事務局分)

(9月8日、9日、10日 3日間)

○9月10日(水)

会派・議員名	発言事項	発言の要旨	担当課	頁
自由民主・無所属クラブ 上条 幸哉	1 県立施設について	(1) 県立郷土館の誘致について	教育総務課 社会教育課 博物館 政策推進課 文化創造推進課	11
		(2) 県立郷土館と既存の関連施設との連携について	博物館	13
	2 文化財行政について	(1) 八戸市博物館のリニューアルについて	博物館	14
		(2) 是川縄文館の周年事業について	是川縄文館	15
きずなクラブ 石橋 充志	2 県立郷土館候補地選定について	(1) 誘致名乗りへの背景と思いについて	教育総務課 社会教育課 博物館 政策推進課 文化創造推進課	16
		(2) 誘致実現への取組について	教育総務課 社会教育課 博物館 政策推進課 文化創造推進課	17

## 資料（提出様式）

質問者(議員名)	中村 益則 議員
発言事項	1 八戸三社大祭について
発言の要旨	(4) 学校の協力体制について
質問内容	八戸三社大祭期間における部活動の大会日程の調整及び、八戸三社大祭への参加呼びかけの取組状況について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○3年間にわたるコロナ禍によって、三社大祭の合同運行が中止となり、引き子やはやし手などの担い手育成が課題となっていた。</p> <p>○このことから、令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことにより、合同運行が再開されるに当たり、市教育委員会では、小・中学校長会に対して児童生徒の祭りへの積極的な参加について改めて協力をお願いした。</p> <p>○また、中学生の参加も奨励するために、市中学校体育連盟に祭り期間と大会が重ならないよう、検討を依頼した。</p> <p>○今年度は、会場確保の事情により、やむを得ず、剣道競技のみが祭り期間中に大会を開催したと聞いている。</p> <p>○次に、八戸三社大祭への参加呼びかけについてであるが、各学校では、はちのへ山車振興会等の関係団体等が作成した祭りの魅力を発信するためのチラシを児童生徒に配布するとともに、山車組の方を講師に招いた出前講座の開催や山車小屋の見学会など、祭りについて興味・関心を高める取組も行っている。</p> <p>○市教育委員会としては、校長会を始め関係団体等と連携を図り、祭りの担い手不足解消に向けて、引き続き取り組んでいく。</p>
担当課	学校教育課

## ◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

## ◎要望

要望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	<p>今後も山車組との連携で出前講座や体験会を開催するなど、協力体制を更に強めていただきたい。</p> <p>学校側も今まで以上に受け入れ態勢を整えていただきたい。</p>

## 資料（提出様式）

質問者(議員名)	岡田 英 議員
発言事項	3 市内小中学校における防災について
発言の要旨	(1) 当市の防災教育について
質問内容	市内小・中学校においてどのように防災教育を行っているのか伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○市立小・中学校では、毎年度、学校安全計画を策定し、同計画に基づき、地震や火災等を想定した避難訓練を年間3回以上実施している。</p> <p>○避難訓練実施後には、市教育委員会作成の防災ノートを活用し、避難行動等の振り返りを行うほか、家族で避難の仕方や避難場所等について話し合う機会を設けている。</p> <p>○また、最新のハザードマップを確認し、災害時の状況に応じた身の守り方や避難経路等について具体的に指導している。</p> <p>○市教育委員会では、各学校が開催する防災教室に、防災士や消防職員等を講師として派遣し、災害時に児童生徒が主体的に身の安全を守るための態度や能力の育成を図るとともに、3月11日を「八戸市防災教育の日」に制定し、非常食の試食やみなと体験学習館「みなっ知」の見学など、東日本大震災の教訓を風化させない取組を行っている。</p>
担当課	教育指導課

## ◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

## ◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	

## 資料（提出様式）

質問者(議員名)	岡田 英 議員
発言事項	3 市内小中学校における防災について
発言の要旨	(2) 津波浸水想定区域内の学校の取組について
質問内容	津波浸水想定区域内の小・中学校では、非常時に備え、どのような取組をしているのか伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○具体的な取組例としては、津波浸水想定区域内にある南浜地区の学校では、一次避難先を校庭としているが、津波警報が発表された段階で、二次避難先として、南浜中学校は高台にある大久喜こども園へ、大久喜小学校は大久喜霊園へ避難することとしている。</p> <p>○また、多賀地区では、多賀小学校は陸上自衛隊八戸駐屯地へ、市川中学校は多賀台グラウンドへ避難するなど、津波を想定した避難訓練を実施している。</p> <p>○東日本大震災では、多くの尊い命が津波によって失われた中で、岩手県釜石市では、市内の児童生徒約3,000人のうち99.8%に当たる子どもたちが無事に避難することができた。</p> <p>○これは、各学校において「津波防災安全マップづくり」や「下校時津波避難訓練」など、日頃から津波を想定した防災教育に取り組み、災害時には自ら判断し行動できる力を育んだこと、加えて、地域住民による避難誘導などの協力体制などが要因として挙げられる。</p> <p>○市教育委員会としては、これまでの他都市における事例等を教訓にしながら、児童生徒の命を守ることを最優先にした防災教育に引き続き取り組んでいく。</p>
担当課	教育指導課

## ◎再質問

再質問の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	非常時、学校はもちろんのこと地域の協力も必要不可欠であると考えているが、地域との連携について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○先ほど紹介した多賀小学校では、警察・陸上自衛隊、自主防災会などと連携し、地域と共に避難訓練を実施しており、ほかの地区においても同様に、地域と連携した各種の取組が行われている。</p> <p>○市教育委員会としては、コミュニティ・スクールの仕組みを生かしながら、今後、地域と連携した防災教育の一層の推進に努めていく。</p>

## ◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	

質問者(議員名)	土嶺 直樹 議員
発言事項	2 学校施設の設備について
発言の要旨	(1) 小中学校の照明の LED 化について ア LED 化計画について
質問内容	LED 化計画について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○一般照明用の蛍光ランプの製造・輸出入が段階的に廃止となることから、議員御案内のとおり、照明設備の LED 化は必須と認識している。</p> <p>○市立小・中学校の照明設備は、約 5 万灯となっており、そのうちの約 10%の照明設備の LED 化が完了している。</p> <p>○市教育委員会では昨年度、学校施設の照明設備 LED 化事業は、温室効果ガスの排出抑制、電気料金及び維持管理費用の削減並びに維持管理に要する事務負担の軽減を図ることを目的として、10 年間の付帯サービス付き賃貸借方式による学校施設照明設備 LED 化事業を計画し、今年度から実施している。</p> <p>○全ての市立小・中学校の LED 化の工事については、約 1 年の期間を必要とするが、大規模校を優先的に実施することで、省エネ効果を最大限得られるように進める。</p>
担当課	教育総務課

## ◎再質問

再質問の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	公民館の LED 化の現状と今後の方向性について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○現在、瑞豊館を含む地区公民館 24 館のうち、4 館について LED 化が完了している。</p> <p>○残り 20 館については、経年劣化に伴う照明設備の修繕の際に、部分的に LED 化を実施している。</p> <p>○市教育委員会では、今年度実施予定の市立小・中学校の照明設備 LED 化事業を参考に効果的な手法を検討し、地区公民館の LED 化を進めていく。</p>

## ◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	

## 資料（提出様式）

質問者(議員名)	土嶺 直樹 議員
発言事項	2 学校施設の設備について
発言の要旨	(1) 小中学校の照明の LED 化について イ 進捗状況について
質問内容	進捗状況について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	○八戸市学校施設照明設備 LED 化事業は、約 10 年間の維持管理を含めた付帯サービス付き賃貸借方式としており、今月 1 日に公募型プロポーザルを公告し、今年度中の契約締結を予定としている。 ○本事業における LED 化の工事期間は、本年度から令和 9 年 2 月末までを予定しており、施工完了後から令和 17 年度末までの約 10 年間は、照明設備の維持管理に要する費用や事務が軽減される内容としている。
担当課	教育総務課

## ◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

## ◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	

質問者(議員名)	土嶺 直樹 議員
発言事項	2 学校施設の設備について
発言の要旨	(1) 小中学校の照明の LED 化について ウ 廃校施設の照明の LED 化について
質問内容	廃校施設の照明の LED 化について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	○学校施設照明設備 LED 化事業における廃校施設の優先順位は、在校中の学校施設に比べて低くなるが、廃校の 8 施設は、避難所や投票所に指定されているほか、スポーツ活動等に広く活用されていることから、体育館を中心に LED 化を進める。
担当課	教育総務課

## ◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

## ◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	

## 資料（提出様式）

質問者(議員名)	土嶺 直樹 議員
発言事項	2 学校施設の設備について
発言の要旨	(2) 防火シャッターの安全性確保について ア 小中学校の防火シャッターの設置数について
質問内容	小・中学校の防火シャッターの設置数について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	○防火シャッターは建築基準法により、施設規模に応じて、防火扉や防火シャッターの設置が義務付けられている。 ○市立小・中学校においては、小学校 17 校に 78 か所、中学校に 14 校に 83 か所、合計で 31 校に 161 か所の防火シャッターを設置している。
担当課	教育総務課

## ◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

## ◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	

## 資料（提出様式）

質問者(議員名)	土嶺 直樹 議員
発言事項	2 学校施設の設備について
発言の要旨	(2) 防火シャッターの安全性確保について イ 点検方法について
質問内容	小・中学校の防火シャッターの点検方法について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	○市立小・中学校においては、毎年、児童生徒が登校していない長期休業期間を利用して、自動火災報知設備点検業務委託による点検を実施している。 ○作動しない防火シャッターが確認された場合は、計画的に修繕を実施することとしている。
担当課	教育総務課

## ◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

## ◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	

## 資料（提出様式）

質問者(議員名)	土嶺 直樹 議員
発言事項	2 学校施設の設備について
発言の要旨	(2) 防火シャッターの安全性確保について ウ 安全装置の設置状況について
質問内容	小・中学校の防火シャッターへの安全装置の設置状況について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	○防火シャッターにおける安全装置とは、閉鎖作動時に人や障害物に接触した場合に停止し、人の安全を確保するものである。 ○平成 17 年 12 月に建築基準法施行令改正され、対象となる施設の新築時や大規模改修時に、防火シャッターへの安全装置の設置が義務化されている。 ○市立小・中学校においては、同法令改正後に建設された白山台中学校、吹上小学校、柏崎小学校、西白山台小学校に設置されている防火シャッターにのみ、安全装置が設置されている。
担当課	教育総務課

## ◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

## ◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	

## 資料（提出様式）

質問者(議員名)	土嶺 直樹 議員
発言事項	2 学校施設の設備について
発言の要旨	(2) 防火シャッターの安全性確保について エ 危害防止装置の設置について
質問内容	小・中学校の防火シャッターへの危害防止装置の設置について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	○危害防止装置は、建築基準法上、設置が義務付けられていないが、安全装置とは別に、既存の防火シャッターの下方を改修することで、シャッター閉鎖状態でも人が通り抜けられるようになり、安全が確保される。 ○現在、建築基準法施行令改正前に建設された小・中学校の防火シャッターについては、危害防止装置は設置されていない。 ○市立小・中学校全ての防火シャッターに危害防止装置を設置する場合、概算費用は4,000万円を見込んでおり、更新費用と比較して費用を抑えられる。 ○市教育委員会として、児童生徒の安全確保を第一に、危害防止装置の設置について検討する。
担当課	教育総務課

## ◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

## ◎要望

要望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	子どもの命に関する大事な問題であると思っているため、改修・改築に合わせてではなく、すみやかに設置の検討をお願いします。

質問者(議員名)	上条 幸哉 議員
発言事項	1 県立施設について
発言の要旨	(1) 県立郷土館の誘致について
質問内容	誘致することに対する市長の思いや意気込みについて伺いたい。 誘致検討に至った経緯と、今後誘致に向けた取組について伺いたい。
答弁者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○県教育委員会が設置した「青森県立郷土館整備検討会議」において、整備場所候補地については、「人口規模」「観光客入込数」「アクセスのしやすさ」などの観点から、青森・弘前・八戸の3市を対象に、候補地となり得る場所の有無や提供の可否等、協力の意向を確認し、参考とするため意向調査を行うこととしたもの。</p> <p>○整備場所候補地についての基本的な考え方（災害リスクが低い場所、県民が日常的に訪れやすい場所、県外からの観光客が訪れやすい場所）に応じ、教育分野のみならず、市の政策連携やまちづくり、地域活性化の観点を踏まえ、全县視野での効果が最大限発揮されるように、市長部局と市教育委員会とが横断的に検討を進め、現時点でイメージできるエリアと協力内容を回答した。</p> <p>○県立郷土館が整備されることになれば、当市で初めての県立の文化施設となるため、大変喜ばしく、是非とも、当市に整備していただきたいと考えている。</p> <p>○今月行われる第4回整備検討会議において、青森、弘前、八戸3市の意向調査の報告が予定されており、本年度中に、検討内容を県教育長に報告すると伺っている。</p> <p>○市としては、県教育委員会の方針が決定するまでの間、県立郷土館の整備に向けて積極的に協力していく。</p>
担当課	教育総務課・社会教育課・博物館・政策推進課・文化創造推進課

## ◎再質問

再質問の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	<p>方針が決まるまで受け身の状態であることは理解しているが、その中でも、県立郷土館の誘致を実現するための努力は必要と考えている。</p> <p>市長には、機会を捉えてぜひ県及び県教育委員会へ直接思いを伝えていただきたいがいかがか。</p>
答弁者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	○新たな県立郷土館の整備については、青森・弘前・八戸の3市の意向を踏まえ、県の整備検討会議でしっかり話し合ってもらい、県教育委員会において県民が納得する結論を出していただきたいと考えている。

資料（提出様式）

	<p>○同時に、市としては、当市の強みである、県内外からのアクセスが良好であること、県内の国宝が全てあることに加え、国の史跡「根城の広場」、市立博物館、是川縄文館、美術館がそろっていることから、総合博物館である県立郷土館と連携し、充実した取組が可能であること、また、「はっち」に代表されるように、文化的な市民活動も活発であり、新しい博物館を目指す県立郷土館を盛り立てていく環境と市民力もあることから、今後、これらの魅力を積極的に発信し、当市への整備実現に向けて取り組んでいく。</p>
--	--

◎要望

<p>要望の有無</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 有      <input type="checkbox"/> 無</p>
<p>発言内容(概要)</p>	<p>県に対しても率直に意見を言い、対応して欲しい。</p>

## 資料（提出様式）

質問者(議員名)	上条 幸哉 議員
発言事項	1 県立施設について
発言の要旨	(2) 県立郷土館と既存の関連施設との連携について
質問内容	県立郷土館と、八戸市博物館及び是川縄文館との住み分けと連携について伺いたい。
答弁者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○博物館の役割は、資料を集め、それを調査研究し、資料の価値を伝え、より良い状態で未来に残すことである。</p> <p>○休館前の県立郷土館は青森県全体の自然、考古、歴史、民俗、産業、先人などの常設展示室があり、これらが博物館活動の対象となっていた。</p> <p>○八戸市博物館は八戸地域の考古、歴史、民俗を、是川縄文館は発掘調査を行う埋蔵文化財センターであるとともに、八戸市に関する縄文時代を対象とし、3施設はそれぞれ異なる領域で博物館活動を行っている。</p> <p>○展示活動では、これまでも3施設が相互に資料の貸借を行っており、仮に県立郷土館が当市に整備された場合、調査研究と展示活動において、これまで以上に充実した活動が期待される。</p> <p>○児童・生徒、市民などを対象とした教育普及活動においても、県立郷土館が県南地域の人々にとって身近な存在となり、また、各施設の連携が進むことで、より良い事業が展開されるものと考えている。</p>
担当課	博物館

## ◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

## ◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	

## 資料（提出様式）

質問者(議員名)	上条 幸哉 議員
発言事項	2 文化財行政について
発言の要旨	(1) 八戸市博物館のリニューアルについて
質問内容	改修の経緯、内容、目的について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○施設の老朽化、重要文化財の増加、展示・公開・防災に関する国の基準厳格化などに伴い、改修を行う。</p> <p>○改修のコンセプトとして、ハード面では「安心安全で誰もが使いやすい博物館」、ソフト面では「風土に根ざす八戸の特徴的な文化を伝える博物館」の二つを掲げ、令和5年度に基本設計を、令和6年度には実施設計を行った。</p> <p>○改修内容は、主に防災設備の改修、展示・収蔵に係わる設備改修、常設展示室改修で、これらを通して展示・収蔵環境の適正化と常設展示の刷新を図る。</p> <p>○本年10月より休館して工事に着手し、令和9年7月のリニューアルオープンを予定している。</p> <p>○市教育委員会としては、開館当初の「八戸の風土から生まれ、先人達が守り育ててきた貴重な文化遺産を通じて、豊かな明日を考える」という基本理念に立ち返り、市民にとって未来を切り拓く道標となるべく、より良い博物館を目指していく。</p>
担当課	博物館

## ◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

## ◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	

質問者(議員名)	上条 幸哉 議員
発言事項	2 文化財行政について
発言の要旨	(2) 是川縄文館の周年事業について
質問内容	令和8年度は、是川縄文館開館15周年と是川石器時代遺跡の世界遺産登録5周年が重なる節目の年となるが、どのような周年イベントを考えているか伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○是川縄文館ではこれまで、開館1周年、5周年、10周年と記念事業を開催してきた。</p> <p>○過去の周年事業では、開館記念日の展示室無料開放を始め、学芸員による是川遺跡ツアーや館内バックヤードツアー、記念品プレゼントなどを実施し、好評を博していた。</p> <p>○このほか、開館10周年では、是川遺跡のこれまでの研究成果とともに、海外の古代文明との比較を行った特別展「是川遺跡」を開催したところ、会期中に是川石器時代遺跡の世界遺産登録が決定したこともあって、コロナ禍ではあったが、多くの方に御来館いただいた。</p> <p>○開館15周年についても、縄文への興味関心が更に高まるような企画を検討し、是川縄文館が開館した月に当たる7月並びに11月3日の「是川縄文の日」に合わせた周年事業を開催したいと考えている。</p> <p>○また、本州で唯一、縄文の国宝・史跡・世界遺産が揃う当市としては、議員御案内のとおり、来年度は世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の登録5周年となる節目の年でもあることから、この節目を絶好の機会と捉え、他の自治体や関係機関と連携を図りながら、当市の縄文の価値や重要性について広く知っていただくためのイベント等を開催するなどし、改めて是川石器時代遺跡の魅力発信に努めたいと考えている。</p>
担当課	是川縄文館

## ◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

## ◎要望

要望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	周年事業に合わせて、他の国宝とのコラボが見たいという声がある。来年は開館15周年・世界遺産登録5周年だが、さらに5年後には開館20周年・世界遺産登録10周年という大きな節目がくる。本州で唯一縄文の国宝と史跡と世界遺産が揃う市だということをPRし、多くの方を集められる企画が実現するように尽力してほしい。

## 資料（提出様式）

質問者(議員名)	石橋 充志 議員
発言事項	2 県立郷土館候補地選定について
発言の要旨	(1) 誘致名乗りへの背景と意思について
質問内容	本市を候補地として手を挙げられた背景、並びにその決断に込められた意思について伺いたい。
答弁者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	※上条議員の答弁と同じであるため割愛
担当課	教育総務課・社会教育課・博物館・政策推進課・文化創造推進課

## ◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

## ◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	

## 資料（提出様式）

質問者(議員名)	石橋 充志 議員
発言事項	2 県立郷土館候補地選定について
発言の要旨	(2) 誘致実現への取組について
質問内容	今後、整備検討会議での議論を踏まえつつ、本市としてどのような視点や強みを示し、誘致実現に向けて取り組んでいくのか伺いたい。
答弁者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	※上条議員の答弁と同じであるため割愛
担当課	教育総務課・社会教育課・博物館・政策推進課・文化創造推進課

## ◎再質問

再質問の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	<p>青森、弘前の市長とも、3市の争いは好ましくないと言っており、この意見に賛同している。今必要なのは、市同士が競い合うことではなくて、それぞれの強みを生かし合い、県全体としての回遊性を高めるなど、県全体の魅力を発信していく上で、どこで施設運営が適地なのか考えていくこと。</p> <p>八戸は観光ルートの出発点になる可能性は十分にある。青森県全体の波及効果をもたらす意味での回遊性強化につながる郷土館の誘致のあり方ということでは、八戸はそういうことを踏まえながら発信を高めていってもいいのではないかと考えているが市長の所見を伺いたい。</p>
答弁者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	○県内美術館の連携事業もあったので、そういうことも考えながら、八戸の拠点性も含め、御意見を参考にしながら発信していく。

## ◎要望

要望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	<p>郷土館の八戸市設置は、八戸市の発展に資するのみならず、青森県全体の未来を拓く契機となり、県全体の文化、観光戦略においても大きな意味を持つと確信している。</p> <p>是非、大所高所から全体を見据えた議論が進められることを期待する。</p>